

令和4年度 秋季入学式 式辞

このたび、人間社会科学研究科修士課程2名、自然科学研究科博士前期課程3名、同博士後期課程3名の計8名の新入生をお迎えできましたことを大変喜ばしく思っています。ご入学されました皆さま、そして、関係者の皆さま、本日はご入学おめでとうございます。島根大学の役員、教職員及び在学生を代表しまして、皆さまのご入学を心からお祝い申し上げます。

新入生の内、海外からの留学による入学生が7名おられます。新型コロナウイルス感染症の感染拡大や様々な国際状況により、来日の予定が定まらず気がかりであった方もおられたかと思えます。本日、この場で皆さんと共に、島根大学への入学をお祝いできますことを嬉しく思います。

世界中でコロナウイルスによる感染が拡大し、それ以前には全く想定されなかった事態になりました。世界各国で、感染拡大の下での社会活動の継続に工夫を凝らしながら対応してきました。そして、現在では一定の感染状況の中で、感染予防をしながらも、大きな行動規制は実施しない社会に移行しつつあります。本学では皆さんの健康、安全・安心の確保と、質の高い学びを両立するため、面接型の授業を主体としながらもオンラインによる授業も併用しながら教育を行ってまいります。また、教育DXを推進するなど、皆さんが充実して学ばれ、新たな知見の創出・発見に繋がる研究ができますように、教育環境の整備・改善を図ってまいります。

ウイズコロナの状況において入学された皆さんには、本学での学びの期待と共に、様々な不安も感じられているかと思えます。学生生活の中で困ったことがありましたら、指導教員、担当課や保健管理センターにご相談下さい。皆さんの生活や学びをしっかりと支援してまいります。

さて、皆さんは高い志と熱意をもって、本学の大学院に入学されました。大学院に入学された皆さんは、学士課程において修得されました一般的教養や専門知識、普遍的なスキルやリテラシーを基盤に、一層高度な専門的知識を学ぶこととなります。さらに、本学では企業等との協働授業、PBL型授業、多様なインターンシップなど、大学院の学びを実社会で応用する実践力を高める教育に努めています。本学の大学院での学びを通じて、知識集約型社会を多様に支える能力や高度な知的素養を兼ね備え、俯瞰的視野を持って地域、そして、世界各地で活躍される高度専門人材になられることを期待しています。また、留学生の皆さんには、県内企業からの寄付による県内企業へのインターン

シップの経済的支援や、ビジネス日本語の集中講義など、島根県内の企業等への就職に対する支援も行っています。大学院修了後の進路先として、島根県内の企業に興味を持って頂ければ幸いです。

皆さんには、本学の教育・研究環境を十分に活用し、高度化・複雑化が進展する社会において、知の生産、価値創造を先導する役割を担うための知識や能力を身に付けられることを期待します。この度のコロナ禍、そして、ICTが私たちの生活に広く浸透してきていることにより、生活様式は大きく変化しています。その中で私たち一人一人が多様な価値観を持ち、幸福感を持って安心・安全に暮らせる社会の実現のためには、多様な知の集結が鍵となります。皆さんには、自らの知的探求心に基づいた確かな高度専門知識の修得と併せて、自らの思考パターンから意識を開放し、専門領域に捉われない自由な発想に基づいた学びや研究を楽しんでください。豊かな発想力とデザイン力を備え、主体的に考え、行動し、イノベーションの創出に力を発揮して下さい。皆さんが身に付けられた知見は実社会とつながることにより、その価値は飛躍的に高まります。皆さんには外向きの思考を持って、広く社会で生きる学びをされることを願っています。

さて、本学では「島根大学 SDGs 行動指針」を 2019 年 11 月に策定し、SDGs の達成に向けて積極的に取り組んでいます。それぞれの授業内容と SDGs との関連についてはシラバスで確認頂けます。学修や研究において SDGs の意識を高く持って活動頂ければ幸いです。

島根大学は、「地域に根ざし、地域社会から世界に発信する個性輝く大学」を目指しています。皆さんが、豊かな自然と歴史、文化に囲まれた地にある島根大学で、未来を見据え、地域から世界に至るまで幅広い視野を持って学び、また、友人や教職員等との交流等充実した学生生活を送られることを祈念しまして、お祝いの言葉とします。

令和 4 年 10 月 5 日

国立大学法人島根大学
学長 服部泰直